第384回
株式会社テレビ新潟放送網
放送番組審議会

- 1 開催日時 2022年1月24日(月)
2 開催場所 リモート開催
3 委員総数 8人 出席委員 8人

出席委員

若杉 隆平 委員長	田村 明子 副委員長
徳山隆太郎 委員	富田 智晃 委員
大久保千春 委員	迫 一成 委員

レポートでのご意見

柳川かおり 委員	本宮 宏美 委員
----------	----------

会社側出席者

代表取締役社長	小山 章司
取締役コンテンツ本部長	寺内 邦彦
コンテンツ戦略局長兼番組審議会事務局長	羽田 朗
報道制作局長	竹野 和治
制作部長	須山 司
合評番組プロデューサー	吉野 龍太
事務局	道場拓哉 吉田 康宏

4 議 題

1) 番組合評

「新潟でOFFりませんか？どローカル道」

(2021年12月31日(金) 16:05～17:00 放送)

2) 会社報告

① 11月、12の視聴者の意見 (報告：番組審議会事務局)

② 講じた措置、議事概要の公表 (報告：番組審議会事務局)

③ 訂正放送、取り消し放送の有無 (報告：番組審議会事務局)

3) その他

5 審議の概要

会社側からは、「出演者に新潟で仕事を忘れてリラックスしてもらうことを目的にした番組。チーフディレクターのさとうまことが企画、出演、演出、編集など番組のほぼ全てを担当した。演出面でこだわったのは、新潟の名所を巡る普通の旅番組のような内容は避け、出演者が本当に興味のあるところに連れていった点。出演者に事前アンケートを依頼し、満足してくれる場所を新潟で探した。さらに、仕事を忘れてもらうため、テレビ番組でありがちなグルメリポートは一切なしにした。以上のような狙いから、非常にニッチなお店も出てきたが、それも含め『新潟はリラックスできる場所がたくさんある』ということ伝えたいと願い制作した。」という趣旨の説明があった。

(委員の意見)

- ゲストも三人三様で、行った場所の地域やジャンルもそれぞれだったので飽きずに見ることができた。
- さとうまことさんの進行がうまく、ゲストが新潟に来てオフを過ごしている時間をエスコートし、素顔の部分や人間味あふれる部分などを自然に引き出していた。
- 食リポをしないほうがむしろ普通で、食べている本人のおいしさや楽しさが伝わってきた。
- 紹介する場所やお店はいい意味で偏りがあり、知る人ぞ知るスポットは興味を持って見ることができる。
- 全国放送のようなハイクオリティな番組だった。
- トーク番組のようにのんびりとリラックスして見ることができた。
- ロゴの使い方にもう少し工夫があってもよかった。
- 大みそかの夕方に、お正月の準備をしている賑やかな家庭で見る番組としてふさわしかった。
- なぜこの3人のゲストを選んだのか、新潟とのつながりなどの説明があればよかった。
- 前半は各ゲストの趣味に合わせ、後半は「どローカル」な店で新たな発見があるという点でバランスが取れていた。
- 小田井さんがこの番組にマッチしていて、自身が癒されている様子が伝わってきた。
- 東京でも番組のコンセプトと合わせて、新潟の「どローカル」な店が出てくるとよりよかった。
- 年末に帰省した人にも新潟のローカルな雰囲気をもう一度味わってもらおうという制作意図も感じた。
- 「OFF」ということでランダムにいろいろな肩の凝らないお店を紹介した点は番組として成功していた。

- ニシキゴイの部分がとてもしっかりした内容だった。これまでも山古志のニシキゴイについての番組があったが、今回は顧客目線で違った角度から紹介していて見応えがあった。

6 会社側の報告

1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

1 1月…… 1 6 7 件

1 2月…… 3 2 9 件

2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会の開催日(2021年11月29日)から、昨日(2022年1月23日)まで総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

7 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置

- 1) 前回第383回審議会では「嗚呼!NGT48らーめん部SP! ~自撮りで魅力を伝えます!新潟 vs 信州麺バトル~」を審議いただき、委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。
- 2) 番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧しました。

8 今回の第384回放送番組審議会の公表

- 1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。
- 2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。
- 3) TeNYホームページに議事概要を掲載します。

9 参考事項（委員への配布資料）

- ・ 第383回番組審議会議事録
- ・ 11月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・ 12月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・ BPO報告（No. 233）
- ・ 民間放送新聞（2192号～2195号）

以上